

EWiN

タッチパッド付きキーボードケース 取扱説明書



Get Win with Ewin

はじめに

この度は弊社のBluetoothキーボード付きカバーをお買い上げいただき、誠に有難う御座いました。

ご使用の前に、本書の内容をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
この取扱説明書につきましては万全を尽くして作成しておりますが、万一ご不明な点、誤り、記載漏れなどお気づきの点がありましたら、ご連絡ください。
また、この取扱説明書は紛失しないように保管してください。

仕様

Bluetoothバージョン:Bluetooth 5.0

通信距離:最大10m

周波数変調方式:GFSK

動作電圧:3.0~4.2V

動作電流:<8mA(タッチパッド操作中)

待受電流:<0.3mA

スリープ電流:<40uA

充電電流:100mA

充電時間:2~3時間

バッテリー容量:250mAh

バッテリー寿命:3年

キー数/配列:64キー

押下力:80±10g

キー寿命:500万回

動作温度:-10~+55℃

セット内容

Bluetoothキーボード付き保護ケース*1個

USB Type-C充電ケーブル*1本

取扱説明書*1冊

各部の名称と動き



充電について

付属のUSB Type-C充電ケーブルの一端を本製品の充電ポートに差し込み、もう一端をUSBアダプタまたはパソコンのUSBポートに繋いたら、キーボードを充電できます。充電中はLEDランプが点灯しますが、フル充電になりましたら緑に点灯します。

LEDランプ及び反応と接続方法

LEDランプの反応

左1番目) Bluetooth接続ランプ: 電源スイッチを長押ししてキーボードの電源を入れて、FnとZ (Bluetooth接続ボタン) を同時に押すと、Bluetooth接続ランプが青く点滅し、キーボードはペアリングモードに入ります。接続作業が完了になったら消灯します。

左2番目) CapsLockランプ: CapsLockキーを押すと、ランプが点灯し、アルファベットなどは大文字が入力されます。

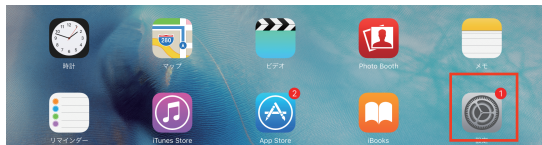
左3番目) ローバッテリーランプ: バッテリー残量不足の時に点滅します。

左4番目) 充電ランプ: 充電中はLEDランプが点灯しますが、フル充電になりましたら緑に点灯します。

Bluetooth接続方法

① 本製品の電源スイッチを3秒ほど長押しして、キーボードの電源を入れて、FnとZ (Bluetooth接続ボタン) を同時に押すと、Bluetooth接続ランプが青く点滅し、キーボードはペアリングモードに入ります。

②お使いの端末(iPad)のホーム画面から「設定」をタップし、「設定」の画面の中から「Bluetooth」を選択し、「Bluetooth」を「オン」にしてください。



③Bluetooth管理画面にデバイス一覧のところに検出された本製品の認識「Bluetooth Keyboard」をタッチしてください。



④暫くすると、iPadのBluetooth管理画面に本製品の認識が「接続済み」と表示されましたら、接続完了になり、キーボードが操作できるようになります。



2台目の端末(iPhoneなど)とペアリングする方法

1台目の端末と接続完了後、Fn+S(②)を押したら、Bluetooth接続ランプが青く点滅になり、2台目の端末(iPhoneなど)のBluetooth管理画面に本製品の認識「Bluetooth Keyboard」が検出されますので、上記と同じ方法で「Bluetooth Keyboard」をタッチして接続してください。

接続完了後はFn+A(①)またはFn+S(②)を押すことで、接続先を切り替えて操作できます。

キートップ部分の操作に関して

ファンクションキー機能一覧表

	ホーム画面へ		明るさ(-)		明るさ(+)
	検索		スクリーン キーボード		キャプチャー
	カメラの シャッター		巻き戻し		再生一時停止
	早送り		ミュート		音量(-)
	音量(+)		画面ロック		Bluetooth 接続
Pgup	前のページ	Pgdn	次のページ	Home	行頭
End	行末		タッチパッド 禁止/解除	Fn	ファンクシ ョンキー

ご注意:ファンクション機能のご使用は 機能 印字のキーとFnを同時に押す必要があります。

またFn+カメラマークのキーはカメラを起動ではなく、カメラが起動した状態でシャッターとして動作します。

キャプチャー機能は一部の機種が短押しで実現できますが、お使いの端末によっては短押しではなく長押しする必要がある場合もあります。

入力切替

入力切替ショートカットキー:地球マークのキーまたはControl+Space

通常は上記の切替キーを押すと、入力方法の切替画面に日本語かな、English、日本語ローマ字などが表示されます。

※iOS端末のソフトウェアキーボード設定によって、表示される内容と数が異なります。

英数入力の設定に関して

入力方法の切替画面にEnglish(US)が表示されない場合は英数入力できません。

その場合、英数入力のためには下記手順で一度英語キーボードの追加を行ってください。

設定->一般->キーボード->キーボード->新しいキーボードを追加->英語を選択すると追加完了。

かな入力について

Ctrl+Spaceで入力方法を「日本語かな」を選択してください。

もし「日本語かな」を選択しても入力がローマ字入力になっている場合はよくある質問部分の内容をご参考の上、ハードウェアキーボードのレイアウトを設定してから動作確認してください。

タッチパッドの操作に関して

※タッチパッドをご使用になる前に、iPadのタッチパッド機能が有効に設定していることをご確認ください。よくある質問のQ&Aをご参照ください。

1本指操作	 マウスの左クリック 1本指でタッチパッドをクリックします	 ポインター移動 1本指でタッチパッドに触れて指を動かします
	 ドラッグ 1本指でタッチパッドを2回連続軽くたたき、そのままタッチパッド上で指を動かします。	 Appを切替する 1本指でタッチパッドの右端部分から左にスワイプして中央で止め、指を放します。
	 直前に使用していたアプリを開く 1本指でタッチパッドの左端部分から右にスワイプして中央で止め、指を放します。	 Appスイッチャー画面を開く/閉じる 1本指でタッチパッドの上端部分から下にスワイプして中央で止め、指を放します。
	 App内でDockを開く/閉じる 1本指でタッチパッドの下端部分から上にスワイプして中央で止め、指を放します。	

2本指操作	 マウスの右クリック (カスタマイズ設定可能) 2本指でタッチパッドをクリックします。	 左または右にスクロールする 2本指で左または右にスワイプします。
	 上または下にスクロールする 2本指で上または下にスワイプします。	 拡大する (Safariに対応) 2本指でタッチパッドに触れてピンチアウトします。
	 縮小する(Safariに対応) 2本指でタッチパッドに触れてピンチインします。	
3本指操作	 マウスの中央クリック (カスタマイズ設定可能) 3本指でタッチパッドをタッチします。	 開いているAppを 左へ順に切替する 3本指で左にスワイプします。
	 開いているAppを 右へ順に切替する 3本指で右にスワイプします	 ホーム画面に戻る 3本指で上にスワイプします。
4本指操作	 キャプチャする 4本指でタッチパッドをタッチします。	

困った時のFAQ

Q:Bluetooth接続後はすぐに電源切れになります。

A:省エネ仕様でLEDランプが常時点灯ではありません。

Bluetooth接続した状態ではLEDランプは消灯のままです。一度文字入力の動作確認を行い、文字入力ができる場合はキーボードは電源切れになっていません。

Q:充電する時間はどのくらいかりますか？また、満充電になれば、充電ランプは消えるのでしょうか？

A:①充電する時間は2～3時間くらいです。

②満充電になりますと充電ランプが緑に点灯します。

Q:キー入力できません。

A:本製品は何も触らない状態が続くと、キーボードがスリープモードに入り、Bluetooth通信が一時切れます。

任意キーを押すと、暫くすると復帰されてから、文字入力をしてください。

Q:F_n+数字6でカメラを起動できません。

A:F_n+数字6はカメラが起動した状態のシャッター機能となり、カメラを起動の機能がないので、予めご了承ください。

Q:大文字と小文字の切替ができない

A:iOSのバージョンによってCapsLockキーがデフォルト設定に入力切替の機能に割り当てられた可能性があります。

一旦「設定」->「一般」->「キーボード」->「ハードウェアキーボード」->「CapsLock 英字切り替え」をオンからオフにしてください。

Q:入力方法を切替しても、選択された入力方法で入力されません。

A:Ctrl+Spaceまたは地球のマークでご希望の入力方法に切替しても入力がうまくできない場合は下記手順よりハードウェアキーボードのレイアウトを再設定してください。

「設定」->「一般」->「キーボード」->「ハードウェアキーボード」

ハードウェアキーボードに表示されたレイアウトを下記通りに設定してください。

※日本語ローマ字 → U.S.

※英語 → U.S.

※日本語かな→かな入力

例えば:「日本語かな」のレイアウトが「U.S.」にチェックを入れた場合はかな入力ができず、ローマ字入力になります。

Q:タッチパッドが反応しません。

A:①iOS 13以前のバージョンはタッチパッドに対応しませんので、ご使用のiPadのOSバージョンをご確認ください。

②タッチパッド機能がオンに設定していない可能性がありますので、「設定」->「アクセシビリティ」->「タッチ」->「Assistive Touch」の項目をオンに設定してから動作確認してください。

③キーボードよりタッチパッド機能を禁止している可能性がありますので、一度Fn+Spaceキーでタッチパッドの禁止を解除してから動作確認してください。

Q:@など一部の記号の入力がずれている

A:Shift+数字2で@が入力されている場合は本製品(日本語配列キーボード)は英語配列キーボードとして認識されている可能性があります。お使いのiPadは本製品と接続する前に英語配列キーボードに接続した場合にこのような症状が発生します。その場合はiPadのBluetooth管理画面に表示されている他の英語配列キーボードの認識をすべて削除してから本製品とのペアリングをやり直してください。再度接続しても同じ症状が発生する場合は続きにiPadの電源を切れて再起動してから動作確認を行ってください。

取り扱い上のご注意

本製品のキーボード分解、改造などは自分で行わないでください。

濡れた手で本製品に触らないでください。

本製品に強い振動や衝撃を与えないでください。

本製品は不安定な場所に設置したり、保管したりしないでください。

本製品の清潔は乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。

バッテリー寿命を延ばすために、長時間しない時はキーボードの電源をオフにしてください。